2019 年 9 月 18 日

PhillipCapital
Your Partner In Finance
フィリップ証券株式会社

# サイム・ダービー（SIME）

## 2019/6 期 4Q（4-6 月）はコア PBIT が前年同期比 13.2%増、豪州の自動車販売会社 Trivett の買収へ

マレーシア | 自動車卸売 | 業績フォロー

Bloomberg SIME:MK | REUTERS SIME.KL

- 8/27発表の2019/6期4Q（4-6月）は、売上高が前年同期比8.7%増の93.23億MYR、営業利益が同12.6%増の4.83億MYR、PBITが同3.7%増の3.67億MYR、純利益が同12.9%増の1.84億MYRだった。
- 主力のインダストリアル事業がオーストラリアで業績を伸ばした。一時損失を除くベースのコアPBITは同13.2%増の4.98億MYR。
- 9/11にはオーストラリアのInchcape Australia傘下の自動車販売会社Trivettを買収すると発表。オーストラリア事業でフォルクスワーゲン、ジャガー、ランドローバーなどのブランドが追加される。

**What is the news？**

8/27発表の2019/6期4Q（4-6月）は、売上高が前年同期比8.7%増の93.23億MYR、営業利益が同12.6%増の4.83億MYR、営業利益に持分法適応会社および関連会社からの持分利益を加えた税引前・金融収支控除前利益（PBIT）が同3.7%増の3.67億MYR、純利益が同12.9%増の1.84億MYRとなった。主力のインダストリアル事業が好調なオーストラリアの鉱業・建設セクターを背景に業績を牽引。自動車事業も中国で販売を伸ばした。Sime Kubotaの売却益1,000万MYRも寄与したほか、前年同期に計上したEastern&Oriental Berhad（E&O）の持分損失9,800万MYRの反動も出た。中国の合弁会社Weifang Port Servicesに係る減損損失や事業売却、E&Oの持分損失など一時損失を除くベースのコアPBITは同13.2%増の4.98億MYR。

セグメント別の業績は以下の通りである。①インダストリアル事業は、PBITが前年同期比49.3%増の2.12億MYR、コアPBITが同56.6%増の2.02億MYR。②自動車事業は、PBITが同0.4%増の2.76億MYR、コアPBITが同0.4%減の2.80億MYR。③ロジスティック事業は、PBITが同▲1.13億MYRと前年同期の1,300万MYRから赤字転落、コアPBITが同53.8%減の600万MYR。④ヘルスケア事業は、PBITが同50.0%減の700万MYR、コアPBITが同50.0%減の700万MYR。⑤その他は、PBITが▲1,200万MYRと前年同期の▲9,500万MYRから赤字幅縮小、コアPBITが同25.0%減の600万MYRだった。

**How do we view this？**

セグメント別アウトルックによると、インダストリアル事業の4Q末時点の受注残高は、前年同期比13%減の23.81億MYR。ただ、オーストラリアでは鉱業セクターの好調が続くほか政府によるインフラ支出の拡大が期待される。ニュージーランドで交渉中のGough Groupの買収も、成長を加速させる見込み。自動車事業では、更新需要と新モデル投下などにより、中国の高級車需要が安定的に推移するもよう。マレーシアでは新国家自動車政策の施行が追い風となる。9/11にはInchcape Australiaの自動車販売会社Trivettの買収を発表。買収によりオーストラリア事業でフォルクスワーゲン、ジャガー、ランドローバーなどのブランドが追加される。

**業績推移**　※参考レート 1MYR=25.87円

| 事業年度 | 2017/6 | 2018/6 | 2019/6 | 2020/6F | 2021/6F |
|---|---|---|---|---|---|
| 売上高（百万MYR） | 31,087 | 33,828 | 36,156 | 37,428 | 38,811 |
| 当期利益（百万MYR） | 2,562 | 1,971 | 948 | 977 | 1,043 |
| EPS（MYR） | 0.37 | 0.28 | 0.14 | 0.14 | 0.15 |
| PER（倍） | 6.35 | 8.39 | 16.79 | 16.79 | 15.67 |
| BPS（MYR） | 5.49 | 2.11 | 2.16 | 2.24 | 2.31 |
| PBR（倍） | 0.43 | 1.11 | 1.09 | 1.05 | 1.02 |
| 配当（MYR） | 0.23 | 0.06 | 0.09 | 0.09 | 0.10 |
| 配当利回り（%） | 9.79 | 2.55 | 3.83 | 3.83 | 4.26 |

（出所：Bloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg）

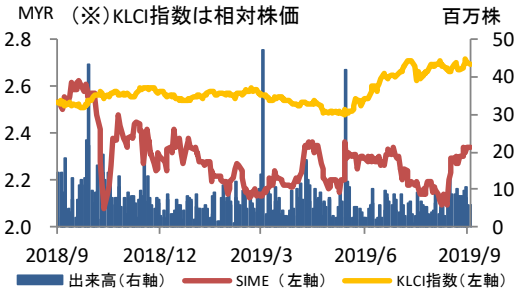
| | | |
|---|---|---|
| 配当予想（MYR） | 0.09 | （予想はBloomberg） |
| 終値（MYR） | 2.35 | 2019/9/17 |

**会社概要**

1910 年 に William Middleton Sime と Herbert Milford Darbyがマラッカでの Darby & Coとして設立。投資持株会社で、子会社・関連会社を通じ、インダストリアル事業、自動車事業、ロジスティクス事業、ヘルスケア事業、その他を行っている。インダストリアル事業はアジア太平洋地域で展開。重機ビジネスのリーダとして、キャタピラーをはじめ幅広いブランドを扱うほか、ソリューションサービスも提供する。自動車事業はアジア太平洋地域の大手自動車グループの1つであり、BMW、ジャガー、ランドローバー、ポルシェなどに代表される高級ブランドから、フォードやHyundaiなど多層化ブランドなどを手掛ける。輸入・組立から流通、小売、レンタルに至るまで、自動車ビジネスのあらゆる面に積極的に関与している。ロジスティクス事業では中国山東省のイ坊港の主要オペレーターとなっており、済寧大運河沿いに3つの主要な港を所有している。海運ネットワークは、中国北東部、中国南部、東アジア、東南アジア全域に亘っている。ヘルスケア事業はマレーシアとインドネシアで展開しており、この地域の医療の最前線の先駆的なヘルスケアを提供している。

**企業データ（2019/9/18）**

| | |
|---|---|
| ベータ値 | 1.60 |
| 時価総額（百万MYR） | 15,778 |
| 企業価値=EV（百万MYR） | 17,038 |
| 3ヵ月平均売買代金（百万MYR） | 18.6 |




（出所：Bloombergをもとにフィリップ証券作成）

**主要株主**（2019/9）　（%）

| | |
|---|---|
| 1.SKIM AMANAH SAHAM BUMIPUTERA | 41.88 |
| 2.EMPLOYEES PROVIDENT FUND BOARD | 9.86 |
| 3.KUMPULAN WANG PERSARAAN | 7.10 |

（出所:Bloombergをもとにフィリップ証券作成）


**アナリスト**

増渕 透吾

togo.masubuchi@phillip.co.jp

+81 3 3666 0707

笹木 和弘

kazuhiro.sasaki@phillip.co.jp

+81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】
本レポートの発行元：フィリップ証券株式会社 〒103―0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号
TEL:03-3666-2101 URL：http：//www.phillip.co.jp/
本レポートの作成者：フィリップ証券 リサーチ部
公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘
公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員補 増渕透吾

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

＜日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項＞